

シースタイル「住まいの買い替え」調査

不動産関連の比較査定サイト「スマイスター」を運営するシースタイル（東京都中央区、川合大無社長）は2月13日、「住まいの買い換え」に関する調査結果をまとめた。

同サイトを利用した人に「売却理由は買い替えか？」と聞いたところ「はい」が29%、「いいえ」が71%だった。

残債一括返済51.8%

買い替えする場合、売却と購入のどっちが先かも聞いたところ、「売却が先」が40%、「できれば同時進行が良い」が43%と拮抗し、「購入が先」(17%)が最も少なかった。8割方が住宅の売却資金で買い替えを意図していることがわかった。

売却後の住宅ローンの残債

は、残債がある人が40.3%、残債のない人が59.7%となった。ローン残債のある人は、「全額一括返済」(51.8%)が半分以上を占めて、「買い換えローン」(20.9%)、「任意売却」(15.1%)、「二重ローン」(4.3%)、「無担保ローン」(2.9%)と続いた。「わからない」(3.6%)と「検討中」(1.4%)もいた。